## 記入例

添付図書と共に1部提出してください。

景観計画区域内行為届

届出する日を記入

○○年5月1日

盛岡市長

様

届出者 住所 盛岡市津志田 14-3/7-2

氏名 景観 太朗

施主を記入。 複数名の場合でも苗字を省略しない。

電話 019-×××-△△△△ 景観法第16条第1項の規定により、次のとおり届け出ます。 他法令による地区指定等の | ※ ■ 市街地景観地域 状況 記入不要 □ 田園・丘陵景観地域 景観法第17条第1項 ■ 景観形成地域 □有 する特定届出行為の該当の 該当箇所にチェック 1地景観地域 有無 □ 無 複数該当の場合は全て ■ 盛岡城跡公園から岩手山眺望領域 にチェックが必要です。 着工30日前までの届出が必要です。 ■ 眺望景観保全地域 □ 玉山重要眺望地点 景観計画に 規定された から 山眺望領域 地域区分 ■ 景観形成重点地域 北上川 🛘 雫石川 🗎 中津川  $\Box$ 北上川・雫石川・中津川3河川合流点 ■ 河川景観保全地域 □ 各地域の河川,湖沼,水辺の景観 □ 盛岡城跡公園とその周辺ゾーン □ 歴史景観地域 □ 北山ゾーン □ 河南ゾーン 広域の幹線街路 □ 市街地の幹線街路 ■ 街路景観地域 □ 歴史的な街路 不動産登記で用いる番号の記入。 行為の場所 盛岡市津志田14地割37-2 住所ではありません。 (地名地番) 行為の期日 ○○年5月31日 月 着手予定日 完了予定日 日

私は、上記の者を代理人と定め、景観法第16条第1項に基づく届出の手続を委任します。 ○○年4月29日 会社名や役職名がある場合は上部届出者の 委 任 委任日は必ず記入 住所 記入と同じように記入してください。 氏 名 住 所 電 話 設 計 者 事務所等名 氏 名 住 所 話 未定の場合は未定と記入 施工者 名

実際に届出業務を行う方の氏名及び連絡先

(役職名)

■ 建築物の建築等
□ 工作物の建設等

| 該当箇所にチェック

住 所

事務所等名

会社名

代 理 人

行為の種類 □ 都市計画法第4条第12項に規定する開発行為その他政令で定める行為

□ 土石の採取、鉱物の掘採その他の土地の形質の変更

を御記入ください。

□ 屋外における土石、廃棄物、再生資源その他の物件の堆積

該当箇所にチェック ■新築 □増築 □改築 □移転 建築等の種別 □外観を変更することとなる修繕、模様替、色彩の変更 棟別に記入。届出対象が複 専用住宅 途 用 数棟ある場合は別紙1に 計 X 分 行為部分 既 存 部 分 合 棟毎に欄を変えて記入し てください。 延べ面積  $100.00 \text{ m}^2$ m² 100.00 m² 最高の高さ 8.500 m m m² 屋根 m² 屋根 m² 屋根 外観変更面積 建築物の 外壁 m² 外壁 m² 外壁 m² 建築等 木浩 2階 建 仕上げ方法 届出時点でのメーカー・製品名を記入。後に変 届出時に既存建物が同一 (メーカー・製品名) 敷地にあれば,別紙1の各 更になった場合は、変更の届出が必要です。 屋 根 基調となる色彩 欄の「■既存(別棟)」に 明度: (マンセル値) チェックし、棟毎に各値を 仕上げ方法 マンセル値はメーカー公表値を記入すること。 記入してください。既存棟 (メーカー・製品名) カタログ、メーカーHP 等のマンセル表現のコ の屋根,外壁の仕上げ・色 外 辟 基調となる色彩 ピーの添付があると審査が早くできます。 彩欄の記入は不要です。 (マンセル値) (添付は義務ではありません) □新設 □増築 □以架 □/夕転 行為の概要及 建設等の種別 □外観を変更することとなる修繕,模様替,色彩の変更 び施行方法 種 類 区 計 分 行為部分 既 存 部 分 合 工作物の 建設面 穑 m² m² m² 建設等 高 さ m m 外観変更面積  $m^2$  $m^2$ m² 造 明度: 色彩 色相: 彩度: 外 観 (マンセル値) 都市計画法第4 種 類 のり面又は擁壁の高さ のり面又は擁壁の長さ 面 積 条第12項に規定 する開発行為そ のり面 のり面 m m の他政令で定め 擁壁 擁壁 m m  $m^2$ る行為 土石の採取,鉱物 種 類 面 積 のり面の高さ のり面の長さ の掘採その他の

## 備考

1 ※印の欄は、記入しないでください。

件の堆積

土地の形質の変

屋外における土

石,廃棄物,再生資源その他の物

- 2 □の欄は,該当するものにチェックを入れてください。
- 3 届出者,代理人,設計者及び施工者において,法人その他の団体にあっては,主たる事務所の所在 地並びに名称及び代表者氏名を記載してください。

m

m²

積

m

m

高さ

- 4 行為の場所は、地名及び地番を記載してください。
- 5 各欄に記載しきれない場合は、添付する図書に詳しく記載してください。

類

面

- 6 一敷地内において計画される建築物 (工作物) が複数になる場合又は計画敷地内に別棟既存建築物 (工作物) が存在する場合については、別紙1 (別紙2) に記載し、添付してください。
- 7 この届出書には、行為の種類に応じて、別添に掲げる図書(建築物の建築等行為の変更の届出にあっては、当該変更に係るもの)を添付してください。
- 8 屋根及び外壁については、現時点で使用が決定している材料のメーカー及び製品名等を記載してください。なお、マンセル値はメーカー公表値を記載する必要があります。(複数色に及ぶ場合は、立面図に記載をお願いします。※屋根に設置する太陽光パネル(モジュール)も、マンセル値の記載が必要です。

m

堆積予定期間